**資料１－１**

**令和６年度第６回評価委員会における主な意見の概要**

**（中期計画の修正に係るご意見）**

1. 医学部附属病院等に関する目標を達成するための措置について
【16】最先端で安全かつ良質な医療の提供
* 評価指標【16-2】、【16-3】と比べて、評価指標【16-1】がかなり細かい病院の収入レベルの指標となっている。大学病院の臨床能力や経営状況をもう少し包括したような高尚でマクロの定性指標とした方が【16-2】、【16-3】と粒度が同様となり、良いのではないか。

＜参考：【16】中期計画「最先端で安全かつ良質な医療の提供」の評価指標＞

　※令和６年度第６回評価委員会時点

【16-1】病院経営目標の設定

1. 病床実稼働率　90％
2. 外来初診患者数　20,000人
3. 新入院患者数　22,000人
4. DPC入院期間Ⅱ超え率　38％以下

【16-2】研究を推進するための人的・物的支援体制の構築による研究環境の向上及び臨床研究の拡大

【16-3】多様かつ高度な医療人養成に向けての各種実習プログラムの実施

* ご意見を踏まえ、評価指標【16-2】、【16-3】の記載の粒度を考慮し、評価指標【16-1】を「病院の経営状況に即した経営指標に基づく経営改善の実施」と定性指標に修正いたしました。
* 定性的な評価指標となりますが、評価にあたっては、附属病院が病院の経営状況の変化等に対応しつつ、経営指標に基づく経営改善にどのように取り組んだか、取組の実績やその効果等の報告により、評価を頂きたいと考えております。